

令和7年5月27日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

カードゲームを通して学ぶ 避難所運営ゲーム HUG を実施しました

大規模災害時における避難所運営については、市だけでの運営は難しく、地域の協力が不可欠であることから、市では毎年、減災プロジェクトにおいて市民主体の避難所開設運営訓練を実施しています。

加えて、避難所の設営及び運営を担う市職員を対象とした避難所開設運営訓練を令和2年度から毎年実施しており、今年度は「避難所運営ゲーム HUG」を使用した訓練を実施しました。

参加者からは、「避難所に次々に起こる状況付与に対し、瞬時に判断していく難しさがあった」「慌ただしい状況の中で、冷静に判断していくことの大切さを学んだ」「実際の現場では、もっと厳しい状況と感じるが、良い経験となった」といった様々な声が上がりました。

概要

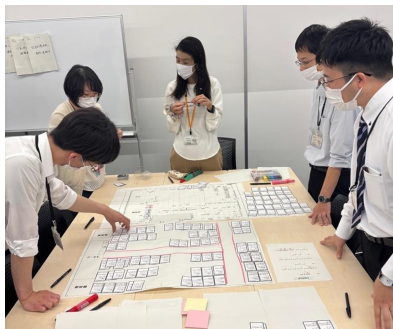
実施日時：5月21日(水)①午前10時～正午②午後1時30分～3時30分

参加者：58人※①、②合計

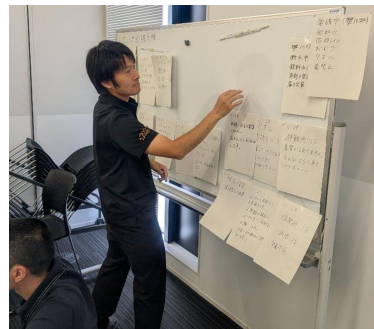
講師：埼玉県イツモ防災インストラクター に さ き ひ る み 二崎 博美氏

避難所運営ゲーム HUG について

H(HINANJO:避難所)U(UNEI:運営)G(GAME:ゲーム)の略で「HUG」には「抱きしめる」という意味があります。2007年に静岡県危機管理局が企画開発したカードゲーム。1セット250枚のカードで構成され、1グループ7人以下で行います。様々な属性の避難者をグループで瞬時に判断しながら適切に対応するための訓練で、避難所の運営を机上で行う疑似体験ツールとして全国の様々な自治体等で使用されています。



訓練の様子



この件に関するお問合せ先

- お問合せ：市民生活部 危機管理課 ☎048・982・9471